

nikkor club

276

2024 SPRING

特集

桜・さくら・サクラ

自分らしいサクラの表現を探しに



CONTENTS

特集1 桜・さくら・サクラ

08 自分らしいサクラの表現を探しに

写真・解説 三好和義／岡本洋子／ミゾタユキ

02 ニッコールフォトコンテストが変わります！
PHOTO HUBサークルの紹介／PHOTO HUB 写真展作品募集中！

コンテスト

- 32 サロン・ド・ニッコール カラーの部
選評：佐藤倫子（1～3席）／小林紀晴（佳作）
- 44 サロン・ド・ニッコール モノクロームの部
選評：三好和義
- 52 ネイチャー・フォトサロン
選評：大西みつぐ
- 60 チャレンジ・フォトサロン
選評：ハナブサ・リュウ
- 65 ワンポイントアドバイス
- 66 予選通過者一覧
- 67 総評
- 68 会報フォトコンテスト年度賞得点表

作品

- 04 THE GALLERY企画展
深濱 佐藤倫子
- 06 THE GALLERY企画展
東京カメラ部10選U-22
次世代が切り取った世界 2024
- 07 THE GALLERYセクション企画展
潜るー日本海中紀行 高久 至
- 表4 上田晃司×NIKKOR Z 85mm f/1.2 S

製品情報

- 26 PRODUCT REVIEW VOL.26
NIKKOR Z 400mm f/4.5 VR S 上田晃司
- 30 ニッコールクラブ会員限定
ニッコールクラブ70周年記念グッズ
アウトレット販売のご案内

連載

- 表2 鉄路彩々
身近な場所にも存在する
美しい鉄道風景 助川康史
- 20 エプソン 楽しくきれいにプリント講座 vol.19
エプソンプリンターで取り組む
作品づくり④ 中山博喜
- 22 私のライフワーク 第12回
「東京」の今 熊切大輔
- 24 受賞者の「いま」
第71回 ニッコールフォトコンテストU-31賞
高橋海斗 文：池谷修一
- 28 アベっちの使った！撮った！ vol.4
NIKKOR Z 135mm f/1.8 S Plena 阿部秀之
- 31 Let's Go Nikon College！ 第19回
「桜風景写真」の表現方法
～旅写真を愉しもう～ への誘い 浅野久男

インフォメーション

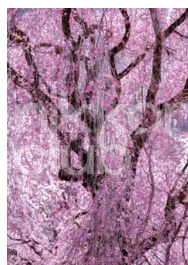
- 70 会員写真展 PickUP！
「古都逍遙ークマリの面影を求めてー」小池喜美枝／
「冬の鉄景」石田俊幸／「Monochrome Scene」米戸忠史／
「葦原の鼓動」山之内 徹
- 72 写真展スケジュール
- 73 支部だより
- 74 NCニュース
- 76 ニコンサロン年度賞(伊奈信男賞・三木淳賞) 決定
- 78 イベント情報
- 表3 楽しく学べる！写真教室 Nikon College
- 巻末 ニコンダイレクトFAXご注文表
ニッコールクラブ登録情報変更依頼書
会報277号フォトコンテスト応募規定

表紙写真 三好和義

境内には30本のしだれ桜が優雅に咲き誇る。枝ぶりの美しいベニシダレ桜。逆光に輝く繊細な花がゆらゆらと動く様は、滝の水が流れ落ちるよう。奥行きを出すために絞りは開け気味で、露出を明るめに撮った。

Z 9・NIKKOR Z70-200mm f/2.8 VR S・f/4・1/750秒・ISO200

撮影場所：埼玉県秩父市・清雲寺



Renewal

NIKKOR PHOTO CONTEST

ニッコール
フォトコンテストが
変わります！

「ニッコールフォトコンテスト」は、
より多くの皆様に楽しんでいただくフォトコンテストを
目指してリニューアルいたします。
詳細は3月下旬にニッコールクラブWebサイトで発表予定です。



第72回ニッコールフォトコンテスト応募期間

2024年 **4月1日(月)～**
7月5日(金)

※第72回ニッコールフォトコンテスト応募票は
会報誌277号(6月発行予定)に同封いたします。
※応募票はWebサイトからもダウンロード可能
です。準備でき次第メルマガやPHOTO HUBで
ご案内いたします。

会報フォトコンテストスケジュール

※審査員は予告なく変更になることがございます。

応募号	会報発送予定日	応募期間	審査員(予定)	結果発表 掲載号
3月号/276号	2024年 3月1日	3/1(金)～ 3/29(金)	秋山華子、上田晃司、三好和義、大西みつぐ、ハナブサ・リュウ	6月号/277号
6月号/277号	2024年 6月3日	6/3(月)～ 6/28(金)	秋山華子、熊切大輔、佐藤倫子、大西みつぐ、ハナブサ・リュウ	9月号/278号
9月号/278号	2024年 9月2日	9/2(月)～ 9/27(金)	上田晃司、小林紀晴、三好和義、大西みつぐ、ハナブサ・リュウ	12月号/279号
12月号/279号	2024年12月2日	12/2(月)～ 12/23(月)	熊切大輔、小林紀晴、佐藤倫子、大西みつぐ、ハナブサ・リュウ	3月号/280号
3月号/280号	2025年 3月3日	3/3(月)～ 3/28(金)	未定	6月号/281号

会報フォトコンテスト応募規約 一部変更のご案内

会報フォトコンテストの応募規約が
一部変更となりました。詳しくは巻
末の応募票をご確認ください。

- チャレンジ・フォトサロンの名称を「ステップアップ・フォトサロン」に変更
- PHOTO HUB、個人のSNSで公開済みの作品の応募が可能に
- ニッコールフォトコンテストへのノミネートの終了
※2023年度会報フォトコンテスト1席の作品はノミネートされます。
ノミネートは入賞をお約束するものではありません。

PHOTO HUB

by nikkor club



PHOTO HUB サークルの紹介

PHOTO HUBは、ニッコールクラブの会員であればどなたでも無料で楽しむことができるコミュニティサイトです。PHOTO HUBでは6つの異なるサークルをご用意しています。サークル毎に少人数でのワークショップやオンラインセミナーを開催。また、ご自分の作品を投稿したり、お気に入りの作品に「いいね」を押したりコメントすることによって交流することもできます。



実施されたワークショップの様子

スケジュールはPHOTO HUBで公開しています！

● 2024年ワークショップ

年間スケジュール(有料)

<https://nc-community.nikon-image.com/announcements/bjq0su6nvz9j9m4n>



● 2024年オンラインイベント

年間スケジュール(無料)

<https://nc-community.nikon-image.com/announcements/xh9gjg1k6viptv1w>



PHOTO HUB写真展作品募集中！

この度「PHOTO HUB」1周年を記念して、「PHOTO HUB写真展(仮)」を開催いたします。展示会場はニコンプラザ東京/大阪THE GALLERYです。それぞれのサークル毎のテーマに沿った作品をPHOTO HUBに投稿していただき、その中からアドバイザーの先生方に各サークル10名(予定)の作品を選んでいただき、展示いたします。皆様のご応募お待ちしております。

会期

東京 **7月9日(火)～22日(月)**

大阪 **8月1日(木)～9日(金)**

応募期間

～2024年 **5月8日(水)** 23:59投稿分まで

※詳細はPHOTO HUBをご覧ください。

※お一人様何点でも応募可能ですが、展示はお一人様1サークル1点とさせていただきます。(複数のサークルへの応募は可能)

※過去にPHOTO HUBに投稿した作品もご応募いただけます。

※展示に選ばれた方には後日プリント用のデータをお送りいたします。推奨サイズ(約4800×3800ピクセル以上)

送付方法につきましては、展示が決まった皆様に直接ご連絡申し上げます。

春風が心地よく感じる頃、
桜の花は、一気に咲き誇り
そして優雅に舞い散ります。

日本の風景が桜で華やかに彩られる春、
美しい瞬間を

カメラでとらえに出かけましょう。

風景写真の中で華やかに咲く桜。

身近な場所に咲くサクラ、

心の中に咲くさくら。

カメラを通して、自分らしい表現を
追求してください

写真・解説

三好和義／岡本洋子／ミヅタユキ

このシーズンに2度訪れた龍巖淵。
1度目に訪れた時は富士山に雪が
少なく、富士山に雪が降ったタイ
ミングで再度撮影に向かった。普通
にシャッターを切ると川の質感が
出るため、NDフィルターを使用し
て、スローシャッターにしている。
Z 9・NIKKOR Z 70-200mm f/2.8
VR S・f/9.5・15秒・+0.5EV・ISO200
(静岡県富士宮市・龍巖淵)



桜 * さくら * サクラ

自分らしい
桜の表現を探しに



Z 9・NIKKOR Z 100-400mm f/4.5-5.6 VR S・f/8・10秒・-0.5EV・ISO64 (福島県郡山市・雪村庵)

Chapter 1

桜の風景を求めて

三好和義 写真・解説



桜写真を撮るときは、行く前にこんな感じの写真を撮りたいなというイメージを作るのが大事です。春の桜の季節が近くなると、多くの美術館でも桜を題材とした日本画の絵画などが展示されるため、なるべくオリジナルを見てインスピレーションを得たりしています。

また、現場では気持ちをリラックスさせることを心がけています。特に、桜を撮る場合は焦ってはいけません。写真を撮ろうと思うと、どんなテンションが上がってしまうため、時にお饅頭を食べたりしてテンションを落ち着かせています。

被写体を決めたら、遠くからも撮るし、桜の下からも撮りながら、よりよいフレーミングを捜します。桜に酔いしれるような感覚で彷徨って歩きます。ニコンの双眼鏡を持って桜のひと花ひと花を眺めたりもします。花びら一枚一枚までじっくりとみていくとイメージが浮かび上がってきます。そして桜撮影では絵画的なフレーミングを意識して撮影しています。

例えば、この雪村庵の桜は、ひいた場所から雪村庵と絡めて撮ったり、ズームレンズ画角を変えて撮ったりしています。桜写真は、入り込む色のバランスなども考えて狙うといいでしょう。ズームレンズでフレーミングを変えた写真は、竹の緑と桜の花びらのピンクのコントラストが美しい作品に仕上がりました。風がやむのを待っていたのですが、あまりにもやまないため、ブレを活かした作品づくりに発想を転換。風により竹が大きくブレ、桜の古木はしっかりした幹であまりブレなかったことで美しい1枚に仕上がりました。

桜のイメージは作り上げる

カメラの機能もよくなり、朝も昼も、夜でもキレイに撮れるようになったので、シャッターチャンスはいっぱいあります。「いい！」と思った瞬間をどう最高の状態に仕上げるかも重要となってきます。桜の花は、種類によってもピンク色の濃さや色

味が違ってきます。イメージによって色々変えることもでき、現像方法次第で桜の写真はともイメージが変わってきます。どんな風に仕上げたいかをイメージすることがここでも大事になってきます。

光線状況による色温度なども意識してほしいところ。桜写真では、ホワイトバランスを6000Kくらいにしてウォームトーンにしたり、マゼンタを加えたり、現像段階ではなく撮影時に調整して撮っています。また、

ブラケットを使って0.5段づつ3枚露出を変えて撮るようにしています。上の作品は、花びらの透明感を出したいと思い、明るめの露出を選択、ホワイトバランスで温かい色合いにしてマゼンタもプラス。神々しい印

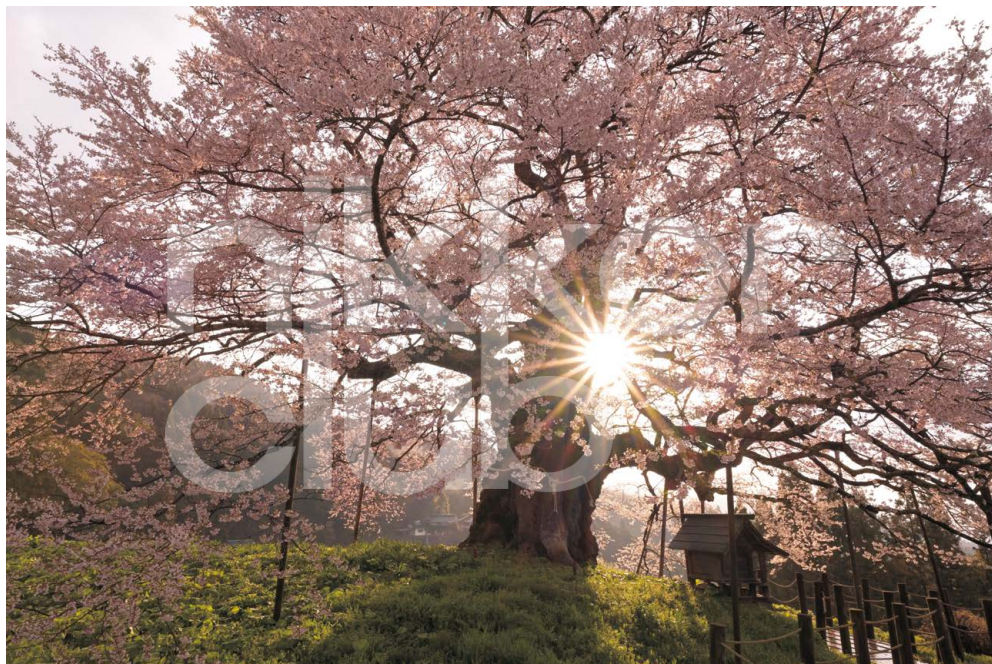
象を表現するため、絞りを絞り込み太陽を光芒で表現。逆に下の作品は、樹の枝ぶりの見事さを魅せるべく、少し画角の広いレンズを使い、そして枝の印象を強めるためアンダー目の露出で狙っています。

表現の幅が広がる夜桜

夜の桜も、カメラの進化でいろんな表現を楽しめるようになりました、ライトアップしたり、月明りだけで撮れたり、星雲と合わせて撮ったりと。夜の桜は幽玄な雰囲気桜と似合う。

満開の桜は時期が一瞬なので、ライトアップのタイミングや星座や月の満ち欠けのタイミングをしっかりと下調べするといでしょう。今は、ネットやアプリなどで位置などを事前に調べられます。春に晴れた満天の星となることは少ないため、桜と撮れるチャンスに巡り合ったらぜひ狙ってほしいですね。

夜の撮影では、三脚をしつかり据えて撮影するものもあれば、桜に酔いしれるように彷徨い歩くこともある。ライトアップされている桜は、ライトアップの光源によって花の色にも影響が出るため、その場で確認しながら、ホワイトバランスや色調整を使って桜の花の色を決めていくといでしょう。ライトアップされ



Z 7・NIKKOR Z 20mm f/1.8 S・f/16・1/90 秒・+1.5EV・ISO400 (岡山県真庭市・醍醐桜)



Z 7・NIKKOR Z 14-30mm f/4 S・f/19・1/60 秒・+0.5EV・ISO400



Z 9・NIKKOR Z 14-30mm f/4 S・f/5.6・0.7 秒・-0.5EV・ISO1600 (埼玉県秩父市・清雲寺)

た桜は、夜でも花の色を綺麗に魅せることができます。

ライトアップ前やライトアップされていない場合は、月明りと桜のシルエットという組み合わせもおススメです。月の出ている夜空は逆光の状況なので、夜空の青に桜の花のシルエットが浮かび上がります。

仕上げるイメージを持つことが大事。雅の世界に酔いしれる感覚を持つといいですね。

散り桜の美学

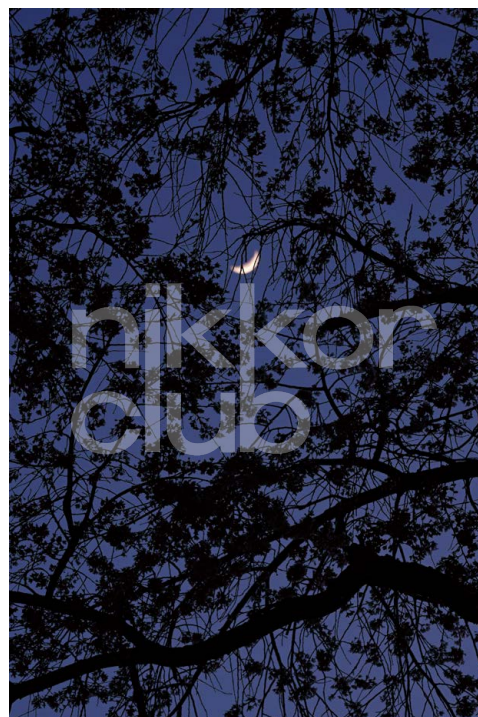
花吹雪や花筏、これこそ俳句を詠むような気持ちで撮影しています。散った桜を美しいという感性は日本人独特とも聞きますが、風景写真のコンテストでも散る桜をテーマとし

た作品を見かけます。

満開の後、風が強い日などに最高のタイミングは突如訪れます。散ったその日がやはり散った花びらも美しいため、その瞬間を逃さないでください。花筏は光の強さが大事で、花曇りの日がいいですね。枝などの影が花筏に強く出ないほうが美しいです。

川面に漂う花びらもまた粋です。こちらは、川面の色と花びらのコントラストが重要となります。PLフィルターで水の反射をとることで、黒い水面に薄いピンクの花びらというコントラストの美しい作品に仕上がります。

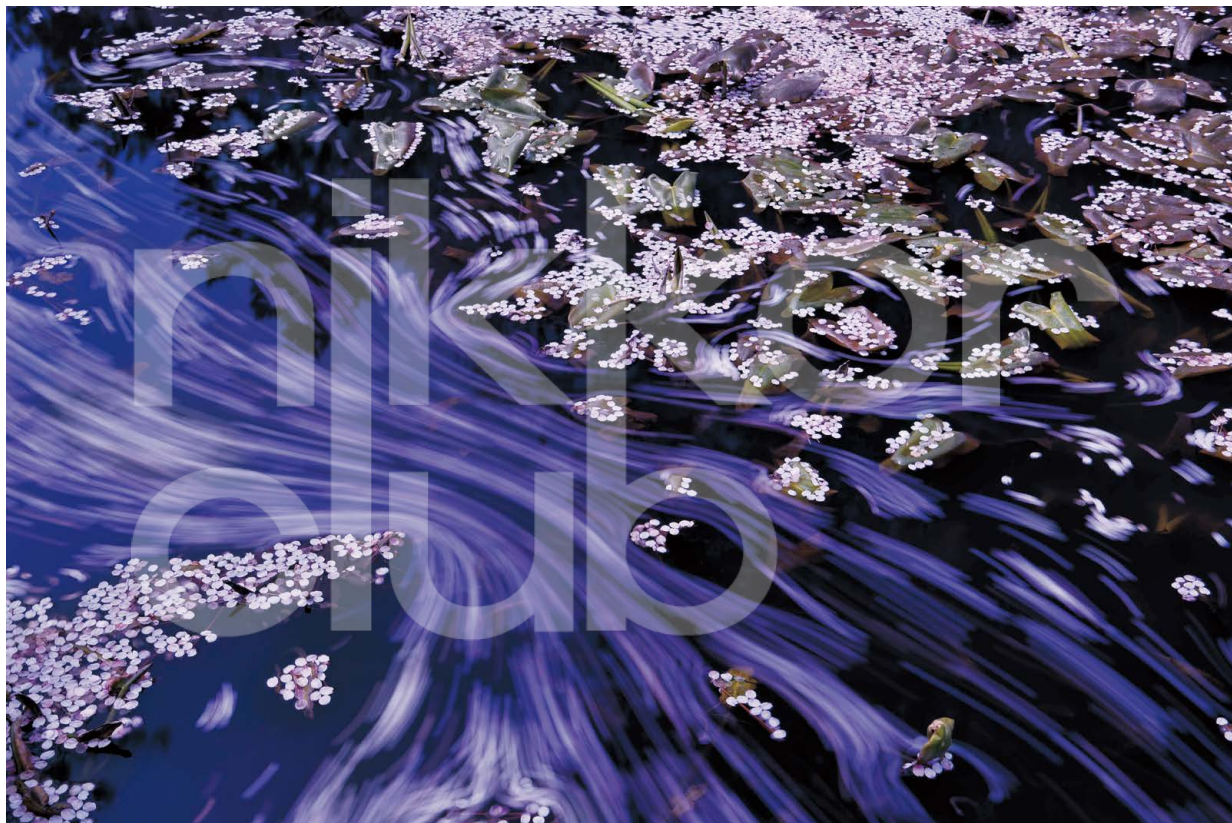
桜のシャッターチャンスは一瞬です。天候や時間帯を味方にして、素晴らしい一枚を狙ってください。



Z 9・NIKKOR Z 70-200mm f/2.8 VR S・f/11・1/15 秒・-2EV・ISO200 (埼玉県秩父市・清雲寺)



D5・AF-S NIKKOR 24-70mm F2.8G ED・f/11・1/125秒・+0.5EV・ISO200 (青森県弘前市・弘前城)



D5・AF-S NIKKOR 24-70mm F2.8G ED・f/16・6秒・-1EV・ISO50 (青森県弘前市・弘前城)

身近で楽しみたいサクラの表現

岡本洋子 写真・解説

桜の開花状況がニュースで放映される頃になると、なぜか気持ちがそわそわして外に出たくなります。一年のうちで写真を一番撮りたくなる季節ではないでしょうか。撮影の計画を立ててどこか遠くへ行くのもいいでしょうし、お散歩ついでに近場でパチリというのもいいですね。

身近で撮れる桜は身近であるから

こそ、何度も通えて、天気や時間帯も選べたり、その桜をどう撮るか？というのをアレコレ考えたりできるのが楽しいですね。たとえば桜の木に近寄ってポジションやアングルが自由にできれば、光を見ながらどの向きがいいか、レンズの焦点距離もどのレンズを使うか色々な選択肢があります。広角レンズで近寄って

花と幹を入れたり、幹の迫力を狙っても面白いし、接写で花のアップを狙ってもいいですね。また背景に建物や川などその場所の特徴が一緒に撮れる場合、それらを意識して桜と組み合わせることによって花のアップの写真とは違った写真が撮れます。

撮影距離やアングル、ポジション

ング、構図や露出補正や絞りはどうするか？色々な組み合わせでたくさんイメージを表現できることが近所の桜撮影の醍醐味ですね。被写体を見つけた楽しさ、それをどう撮るか考える楽しさが身近な桜の撮影にはあると思います。

それではカメラを持って出かけましょう！



Z 50-NIKKOR Z DX 50-250mm f/4.5-6.3 VR・f/6.3-1/320 秒・ISO4000

1 | 幹に咲く花はデザイン的に

太い幹から直接花が咲いていることがあります。その時は、ねらい目。太い桜の幹と小さな可憐な花の対比が面白いです。なぜこんなところから？と健気さを感じてしまいます。近くの公園だと、桜の木の近くまで寄って観察できるので、ぜひ探してみてください。この場合、太い幹の入れ方、画角、どこまで絞るか、露出補正を意識しています。桜の幹の色、模様も独特です。背景も意識しましょう。

POINT1 幹の取り入れ方に工夫を

植物や花の写真は、天地が写真の中でわからない場合には被写体合わせでかっこよくフレーミングして構いません。

POINT2 花の色は鮮やかに

曇天、花曇り。強い光がないので花に影がなく、明暗差もなく撮りやすいです。花の色が地味に感じられるのであればピクチャーコントロールで風景やビビッド、個別の設定で鮮やかにしてもいいでしょう。



Z 7・NIKKOR Z 24-70mm f/4 S・f/6.3・1/160 秒・ISO400

POINT1 引き出す立体感

桜の寄り集まって咲くボリューム感を撮るためには、アップ過ぎず、広すぎずのフレーミングに。広角で近くによって撮るとレンズ効果により奥行きが生まれ立体感も出てきます。

POINT2 時間帯が重要

春の夕日で赤く染まる時間帯は桜色がキレイに染まります。逆光の場合はプラス補正をかけるといいでしょう。

2 | 切り取りで魅せる桜

3 | 窓の反射で魅せる桜

街中や公園の中に咲いている桜、周りを見渡すと、建物の窓ガラスに映り込んでいることがあります。普段と一味違った写真を撮りたいと思ったらぜひ窓ガラスに映った桜を狙ってみてください。不要な映り込みに注意しながら斜めから撮影します。ピントの位置も窓ガラスの浅なのか、窓ガラスの表面か、さらに映り込みの被写体なのかによって見え方が変わります。自分のイメージでどちらがいいか判断してピントを合わせましょう。

身近に咲いているのだから、その日の天気や時間帯を見計らって撮りに行けます。花に近寄ってアップで撮ることも出来れば、桜の花のボリュームや幹の形狙いで木の姿として撮ることもできます。風景写真のように周辺も大きく取り入れて撮ろうとすると電柱や民家、自動販売機など、周りの状況によっては上手くフレーミングできない場合が多いので、「切り取り」という方法で撮るのは一つのアイデアです。また距離感やアングルが自由になることが多いので、そのメリットを生かして撮るのがオススメです。

Z 7・NIKKOR Z 24-70mm f/4 S・f/5.1/500 秒・ISO400

POINT1 良い反射探し

ソメイヨシノの色は昼間だと白っぽく見えるため映り込んだ時に目立ちづらいので、色々観察して絵になるポイント探しを！

POINT2 自分の映り込みに注意

反射がカットされるC-PLフィルターは外してください。窓ガラスの正面に立って写そうと思うと自分も映り込んでしまいます。気をつけましょう。





Z fc・NIKKOR Z MC 50mm f/2.8・f/4.2・1/4000 秒・ISO400

POINT1 春らしい状況も入れて

被写体は小さい花ですから、マイクロレンズで近寄って撮りましょう。焦点距離も何種類ありますが、周囲の状況も入れるため50mmのマイクロレンズがおすすめ。

POINT2 できるだけ低いアングルで

チルト式のモニターを使って地面にカメラを置いて、虫の目から見たような臨場感を狙いました。花を撮るときはアングルも意識するといいですよ。

5 | 小さな花筏を見つける

桜の素敵なシーンとして「花筏」があります。公園やお寺にある小さな池は桜が散って花びらが浮いていることがあります。ほんのわずかな流れがある場合は、スローシャッターで撮ると渦の模様を作る花筏を撮ることができます。流れがとても遅いので、目ではどこにどんな模様ができるか想像できないことが多いですが、撮ったあとと画面で確認してみると小さい渦がたくさんあったり、思わぬところに渦が出来ていて面白いです。渦の形や場所は風や流れの強さによって毎回違うので何回か撮ることをお勧めします。

POINT1 散った後すぐが狙い目

花筏だけでなく、周りの春の風情を入れるといいでしょう。散ったすぐの綺麗な花びらがいいですね。一日経ってしまうと、花びらが黄色く傷んでくるので気を付けましょう。

POINT2 フィルターを上手く使う

遅いシャッター速度の設定が必要になります。ISO感度を下げて、CPLとNDフィルターをかけて、三脚を使って撮影します。

4 | マイクロレンズで臨場感を

桜は開花し、一週間くらいで満開になって、その後散り始めます。足もとにも目をやると、小さな春があります。桜の木から落ちてきた、花一つ、風が吹いて散ってきた花弁一枚というのも素敵な被写体です。花弁が散らばらないで落ちている場合、ヒヨドリなどの大きな鳥が密を吸うために花の根もとからちぎって落とすことが多いです。可愛い花の形のまま落ちています。花も傷んでない、朝早い時間がオススメです。



Z 7・AF-S NIKKOR 24-120mm f/4G ED VR・f/9・15 秒・ISO160



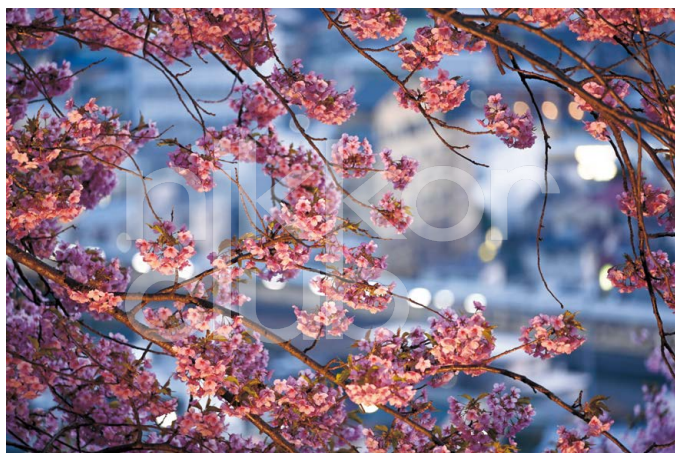
Z 7・NIKKOR Z 24-70mm f/4 S・f/2.8・3秒・ISO1600

POINT1 オートホワイトバランスで

色々な光源が混ざっているような場合、ホワイトバランスの設定はオートにしてみましょう。

POINT2 マジックアワーが◎

時間的には背景の空が真っ暗になる前、日没直後の薄暮のころのマジックアワーがいいですね。空と大地の明暗さのバランスが整っていて、かつライトアップの光も美しく写ります。



Z 7・AF-P DX NIKKOR 70-300mm f/4.5-6.3G ED VR + マウントアダプター FTZ・f/5.6・1/20秒・ISO1600

6 | 夕暮れ時は ドラマチックに

夕暮れのマジックアワーはドラマチックに撮れます。昼間の時間帯に撮れる桜と。これまた一味違ったものが撮影できます。ライトアップや街灯、照明などにより自然風景の中での桜とは違う素敵な桜写真が撮れる時間帯です。街明かりが灯りだすとその光を玉ボケにした作品づくりができます。ライトアップなど手前が明るい状況だと桜の花色も綺麗に撮ることができます。ただ、ライトアップの光の色がかぶってしまうので、本来の桜の色とは違って色に見えることもあるので注意が必要。必ずホワイトバランスを確認してどの色合いが不自然でないか確認しながら楽しんでください。

POINT1 光に敏感になろう

ライトアップされる花を狙うと、桜の明るさと背景の街の明るさがバランスよく撮ることができます。

POINT2 明暗差に注意

空と大地の明暗差が大きい場合、アクティブD-ライティングやHDRを使うという方法もあります。



D780・AF-S NIKKOR24-120mm f/4G ・絞り優先オート(f/4・1/6400 秒)・+0.7・ISO400・WB晴天

Chapter 3

心に描かれた さくらの 風景を表現



ミヅタユキ 写真・解説

冬のモノトーンからパステルの世界へ。風光明媚なロケーションや近所の公園など身近なところでも春を楽しませてくれる桜。花そのものを美しく撮ることも魅力的ですが、露出、ピクチャーコントロール・クリエイティブピクチャーコントロール、絞り、カメラ設定とアングルの工夫で自分の気持ちやイメージを心象風景として表現する楽しみもあります。

露出を明るくハイキーにすると軽やかに、露出を抑えてローキーにすると穏やかに、露出だけでも気配は変わります。ハイキーでは白飛びしないように、花びらにあたる光がフラットな場所を見つるのがポイント。逆光のときは、「アクティブD、ライティング」でバランスを調整しましょう。桜に露出を合わせながら、なるべく空の色を薄くしない光を見る

つけてみてください。

ピクチャーコントロールは「ポートレート」や「ニュートラル」のように淡いトーンを引き出せるほうが心象風景的表現に向いていると感じます。ときには、クリエイティブピクチャーコントロールで表現するのもひとつのアイデアです。撮影時は「調整」・NX Studio「色の適用度」でニュアンスを変えます。

またRAW現像時に「最新のピクチャーコントロール」にすれば、「フラット」「ディープトーン」のモノクロを選べるため表現の幅も広がります。

桜をどのような雰囲気にとのイメージでとらえるかは気持ち次第。いちばん大切な心の目に合わせたカメラ設定で今年の春も様々なところへ撮りに出かけましょう！



D780・AF-S NIKKOR24-120mm f/4G・
絞り優先オート(f/4・1/2500 秒)・+1.3・ISO400・WB晴天

3 | 背景を桜の 玉ボケで可愛らしく

てまりのように咲いている桜。主役を選び、青空を隠しすぎず他の桜を入れるポジションを見つけます。絞り込むと枝が濃く太くなり主役も目立たなくなるため、絞りは開放にして背景をぼかします。被写界深度から外れた桜が玉ボケのような描写になり、アクティブD-ライティングを「より強め」にして空の色を残しながら明るい露出のハイキーで狙うとパステルカラーで可愛く仕上がります。



Z7・AF-S NIKKOR24-120mm f/4G・絞り優先オート(f/8・1/800 秒)・+0.3・ISO400・WBオート1

4 | 雅で優雅な気配を モノクロで

雅な襖絵をイメージしながら、幹にかかる影や枝垂れ桜がたおやかに広がるような階調をピクチャーコントロールの「モノクロ」で表現します。花の美しさに加えて樹齢や年月に伴う重厚感、気配を印象的に仕上げるができます。撮影時は天気や光のコントラストによってフィルター効果を選んでいますが、ここではOFF。「モノクロ」は色がないため階調表現がポイントです。「フィルター効果」のコントラストで自分のイメージに合わせましょう。

1 | 葉桜になっても 青空をいれて パステルの春空 (右ページ)

満開を過ぎて葉が多くなってきても青空に見上げると清々しく、軽やかな色に気分が上がります。桜そのものよりも春のどかな雰囲気を感じて色鮮やかに、少し雲をいれると春らしい気配も感じられてフォトジェニック。斜めにフレーミングして構図の3辺を桜で囲うようなアングルでとらえると、ボリューム感も増し、枝の動きに緩やかなリズムができて春の息吹や希望につながるようなイメージになります。



D780・AF-S NIKKOR24-120mm f/4G・
絞り優先オート(f/4・1/125 秒)・ISO400・Wオート1

2 | 桜をアンニュイに表現

見上げると軒先に伸びている桜、レトロな建物の障子や壁にかかる木漏れ日などをさがしてみてください。光が丸くて優しく、少し懐かしいような気配を感じる印象をクリエイティブピクチャーコントロールの「メランコリック」で撮影します。ピクチャーコントロールと異なり、写真全体がフィルターを使ったように色とトーンを変えられるため、桜が繊細な印象になり雰囲気アップ。心情を色で視覚的に表現できるのも楽しいですね。

上田晃司 × NIKKOR Z 85mm f/1.2 S



Z 9・NIKKOR Z 85mm f/1.2 S・f/1.2・1/5000秒・ISO64

Z 9と
NIKKOR Z 85mm f/1.2 Sで
切り取る世界の日常は、
映画のワンシーンのように
美しい。